

[ゲンロク]

2026
APR
No.482

4

特別
定価 1300Yen

GENROO

Mid Engine is the best

ミッドシップの旋律

フェラーリ 849 テスタロッサ初試乗

[レジェンドの真実] フェラーリ・テスタロッサ(1984) vs 512 TR vs F512 M

テスタロッサ(1984)のデザイン秘話

[ランボルギーニ・ミッドシップの世界] テメラリオ vs レヴェルト

[スモールランボの進化を探る] ガヤルド vs テメラリオ

[老舗の新たな挑戦] マセラティMCプーラ & GT2 ストラダーレ国内初試乗



ロールス・ロイス / ポルシェ特選ショッブ

タフ&ハイパフォーマンスSUV対決

ランドローバー・ディフェンダーOCTA vs メルセデスAMG G 63

フェラーリのV8ミッドシップモデルでは伝統芸といえるオープントップバージョンは、タルガトップに始まり、やがてソフトトップのフルオープンスパイダーへ。458世代からは電動メタルトップとなった。それはF8になっても健在だ。フェラーリ製V8エンジンを自らで称賛(トリブート)し、有終の美を飾ろうとしたF8トリブートのスパイダー版だからか。ヘッドレスト背後のロールオーバーバーから後端へと続くラインが、往年のトンネルバックを想起させるなど、随所にオマージュが見受けられる。

イルを持ち込むところにセンスが光る。ウインズファクトリーが懇意にするハイパーフォージドの、独創的なメッシュパターンを持つ過去をオマージュしたかのようなEMRウインテージシリーズだ。ディスクがミラーポリッシュ、アウターリムはハイポリッシュ。1本1本のスポークを絶妙に湾曲させながら交わらせて成立するメッシュパターンが、太陽やネオンを受けてキラキラと多方面に色気を振りまく。止まっているときはおろか、走っているも優美なホイールだ。それがリア・トリプル・ストラートを纏うF8スパイダーの世界観を引き立てている。

普遍的にして革新的な

伝統美、極まる

がら、ごく最低限の手を加えて日本で過ごすF8スパイダーに出会った。大阪に本拠を置き、通好みのカスタムを手掛けるウインズファクトリーがコーディネートしたものだ。なによりその優美な肉体は、フェラーリの特色であるリア・トリプル・ストラートに彩られている。色名が意味するのは「3層仕上げのイエロー」であり、実際はイエローパールのような色艶を放つ。エンブレムに象徴されるように、フェラーリにとってイエローは、レッド(ロッシ)に次ぐ「ブランドの第二の魂」とされる色味だといふ。

もちろん、その美しさは性能を犠牲にしない。そもそもF8スパイダーが軟弱なプロムナードカーではないのは周知の通り。何しろ最高出力720PS、最大トルク770Nmという強心臓の持ち主で、デビューから7年が経ついまでも、V8ミッドシップスポーツカーとしては世界最高峰の実力を持つている。それに見合う、強さ、がEMRには宿る。メッシュデザインは応力分散の観点から強度や剛性を確保するために理にかなったデザインとして、世界中のホイールメーカーが採用してきた。ハイパーフォージドがEMRで突き詰めた造形は、単なるノスタルジーではなく、構造合理性を突

き詰めたもの。15等配メッシュとして各スポークを絶妙に湾曲させた。センターパート部分は多様なPCDに対応させるため、すっきりと窪んだサークル形状へ。初発の印象はエレガントな雰囲気ながら、見るにつれて高性能ホイールらしい力強さが顔を覗かせるのが印象的だ。サイズはF・9・5J×21インチ、R・12・5J×22インチ。純正ホイールは前後とも20インチながら、マッチングを突き詰めたことで大径化への道筋を立てた。サスペンションにはノビテック製スポーツ Springs を投入し、適度にローダウンさせた状態で、前後異形サイズを成立させて車体を支えている。タイヤは

F・245 / 30ZR21、R・335 / 25ZR22という堂々としたサイズのミシラン・パイロットスポーツ4S。過度に大径感を訴えないデザインが手伝い、ドンピシャなサイズ感に収まっている。フェラーリの純正ホイールは、星型を含めた5本スポークを基本とするのが定石だ。しかし、メッシュデザインがここまで似合うことを、このF8スパイダーを通して知った。また、フェラーリがF8スパイダーに対して散りばめたクラシカルテイストを引き立ててくれるということも、サードパーティによる解釈を含めて、純血V8ミッドシップフェラーリの集大成だと思える一台である。



リア・トリプル・ストラートで彩られたボディにフェラーリ純正カーボンエアロパーツがつく。過去をオマージュしながら未来を描いたような造形が新鮮だ。本文で記した足まわりのモディファイに加え、排気系はボルテージ・エキゾーストに置き換えられている。



HYPER FORGED EMR "Vintage Series" WINS FACTORY Ferrari F8 Spider



ボディ、センターキャップ、そしてキャリバーとイエローで統一したなかで、ひときわポリッシュで彩られたEMRが光り輝く。ミラーポリッシュのディスクは四方からの光を受けてキラキラと輝き、またハイポリッシュのアウターリムはF8スパイダーの流麗な肉体を支えながら迫力をオントプする。サイズはF・9.5J×21インチ、R・12.5J×22インチ。フェンダーやブレーキとのクリアランスは、オーダーメイドであることを訴えかける。

Built to inspire

Innovative design and high standard defines HYPERFORGED WHEELS.
Nothing is compromised in the making of these highquality wheels and it shows.
Travel in style with HYPERFORGED.

Made in Japan



Special thanks : Auto Plaza Dank

EMR™ Disc finish: Mirror Polish Rim outer finish: High Polish Rim inner finish: Anodized Black F9.5Jx21&R12.5Jx22 Bridgestone Potenza Sport RFT F265/30-21&R355/25-22 Lamborghini Revuelto

EMR Vintage Series

AVAILABLE DIAMETERS
24



AVAILABLE DIAMETERS
20 21 22



HYPERFORGED

WWW.HYPERFORGEDWHEELS.COM

TEL 072-256-6664

FAX 072-256-6444

HYPER FORGED ALLOY WHEELS inc.